

# 大原map



三千院の境内はかなり広く、四季折々の花が楽しめる作りになっている。ところどころにいる苔むしたお地藏様は、なんとも可愛い。

三千院前から徒歩約20分。途中から山道なので注意。

慈覚大師円仁が創建した天台宗のお寺で、声明(しょうみょう)道場として栄えた。声明の、あの体にビリビくる感覚は、一度聞くと忘れられない。

地下鉄丸線の国際会館駅からバスも出ているが本数が少ない。タクシーだと3500円ほど。この辺りまで乗り付けてくれる。

若狭小浜から京まで、この道を使って魚介類、主にサバの塩漬が運ばれたことから鯖街道と呼ばれていた。

散策メモ  
春のさくらと秋の紅葉はもちろん素晴らしいが、大原は初夏～夏に行くことをおすすめしたい。三千院では苔むしたお地藏様とあじさいが楽しめるし、周辺を流れる呂川、津川も涼しげな音を出している。ひんやりした木陰でホッと一息、畑を眺めれば、紫色の赤紫蘇がわさわさと風に揺れ、とてもいい風景を作っている。

建礼門院徳子は、平清盛の娘で高倉天皇の皇后。平家滅亡となる「壇ノ浦の戦い」で、息子である安徳天皇と、母時子と共に入水するが、一人生き残り京へ戻された。出家後は大原寂光院にて隠棲し、平家一門の菩提を弔いながら終生を過ごした。

寂光院は、594年に創建された天台宗の尼寺。入口の脇にある階段を登って行くと、建礼門院の墓がある。

散策メモ  
大原女(おはらめ)とは、大原の名産だった炭や薪、柴などを行商していた大原の女子のこと。平安時代から昭和中期まで続いたという。



貴船・鞍馬 (ここから叡山電鉄 貴船口駅まで約8km)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図(国土基本情報)電子国土基本図(地名情報)を使用した。(承認番号 平30情使、第853号)